

大麦管理情報 (第4号)

令和6年12月16日
農業技術課 広域普及指導センター

1 気象経過

(1) 平均気温

平均気温は、平年に比べ、11月下旬が9.3℃（平年差-0.1℃）と並、12月上旬が7.7℃（同+0.2℃）と並、12月3半旬が4.3℃（同-1.6℃）と低くなった（図1）。

(2) 降水量

降水量は、平年に比べ、11月下旬が152.5mm（平年比197%）とかなり多く、12月上旬が90.5mm（同105%）と多く、12月3半旬が65.5mm（同135%）と多かった（図2）。

(3) 全天日射量

平均全天日射量は、平年に比べ、11月下旬が5.6MJ/m²/日（平年比92%）と並、12月上旬が4.0MJ/m²/日（同77%）と少なく、12月3半旬が4.9MJ/m²/日（同100%）と並であった。

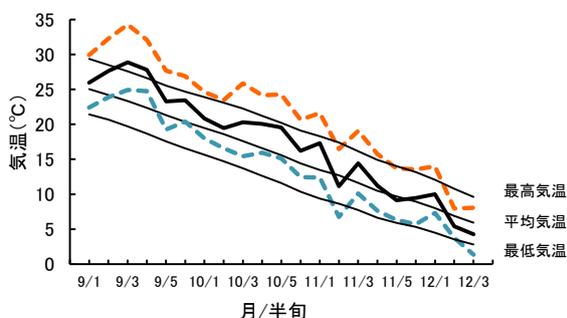


図1 気温の推移 (富山地方気象台)

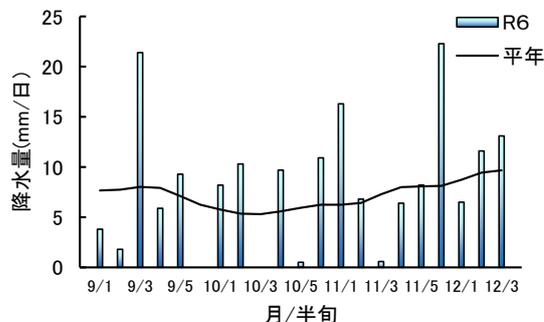


図2 降水量の推移 (富山地方気象台)

2 生育概況

- ・平年に比べ、草丈は長く（平年比113%）、m²当たり茎数は少なく（同85%）、葉齢は0.9葉進んでおり、葉色（SPAD）はかなり淡く（平年差-3.7）なっている（表、図3、4）。
- ・降水量が多かったことから、一部のほ場で湿害による葉の黄化がみられる。

表 大麦の生育状況 (12月16日)

年次	草丈 (cm)	茎数		葉齢 (葉)	葉色 (SPAD)
		(本/株)	(本/m ²)		
7年産	32.4	3.8	657	8.0	34.8
6年産	30.0	4.4	713	7.3	38.0
平年	28.6	4.4	768	7.1	38.5

注) 平年はH27～R6年産の平均

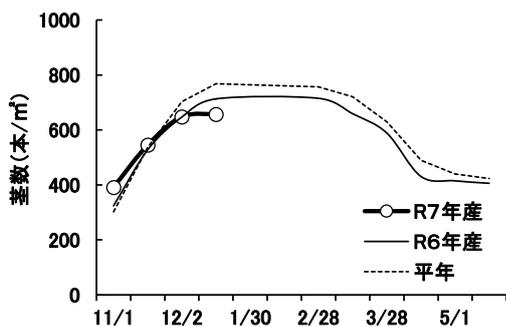


図3 茎数の推移

注) 平年はH27～R6年産の平均

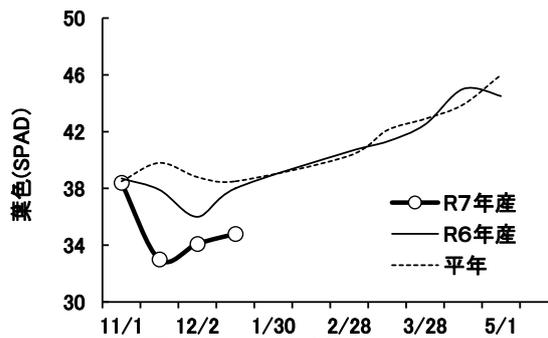


図4 葉色の推移

注) 平年はH27～R6年産の平均

3 当面の技術対策（排水対策の徹底）

降雪期となっていることから、再度、排水溝の手直しや深く掘り下げた排水口への連結を行い、雨水や雪解け水がほ場内に停滞しないようにする。

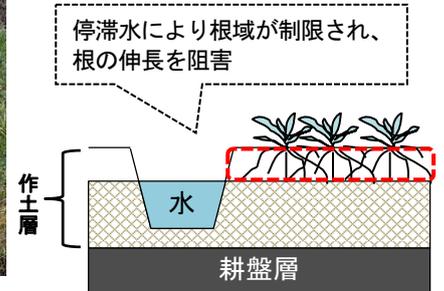
【排水不良のほ場】 溝に水がたまっている・葉の黄化



溝が連結されていない



溝が埋まっている



排水口へ



排水口

排水溝の高い部分や埋まりを取り除き、排水口へ連結する

停滞水がない

